

仙台市向け震災廃棄物焼却炉の運転開始について

JFE エンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岸本純幸）は、仙台市が市内 3 地区に設置する震災廃棄物処理用の仮設焼却炉のうち、同市蒲生地区向けの仮設焼却炉を本年 5 月に受注し、これまで建設を進めてまいりました。

このたび、他の 2 地区に先行して本施設が完成し、9 月 1 日より焼却運転を開始しました。今後、震災廃棄物を処理しながら設備の調整および性能確認を行い、早期の本稼働を目指します。

本施設の建設にあたり、当社は長年培った廃棄物処理に関する技術と経験をもとに徹底的に工期を短縮し、着工からわずか 3 ヶ月余りでの焼却炉稼働を実現しました。また、当社は本施設の運転・管理業務も受託しており、施設の建設から運営まで、全面的に震災廃棄物処理を支援してまいります。

約 2,500 万 t とされる大量の震災廃棄物が発生した沿岸被災地域では、復興再建に向けて一日も早い震災廃棄物の処理が待ち望まれています。今後、仙台市以外の被災地域でも本格化する震災廃棄物処理に対し、当社は引き続きグループを挙げて取り組んでまいります。

【運転を開始した焼却炉】



【本件の概要】

- | | |
|----------|--|
| 1. 発注者 | 仙台市 |
| 2. 件名 | 蒲生搬入場内仮設焼却炉賃貸借 ならびに
蒲生搬入場内仮設焼却炉運転管理業務委託 |
| 3. 設置場所 | 仙台市宮城野区蒲生字八郎兵エ谷地地内 |
| 4. 事業期間 | 2011年10月1日～2014年3月31日 |
| 5. 主要設備 | キルン式焼却炉（90 t/日）、破碎機、発電機、重機類 |
| 6. 処理対象物 | 震災廃棄物のうち、廃木材、可燃性粗大ごみ、流木、廃プラなど |

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

J F Eエンジニアリング株式会社 総務部広報室